

ID	受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正 使用 措置	感染症(PT)	出典	概要
426	2007/09/03	70426	サノフィバ スツール 第一三共 ワクチン	乾燥ヘモフィルスb型ワクチン(破傷風ト キソイド結合体)	トリブシンV	ウシ乳	ニュージー ランド	製造工程	無	無	無			
427	2007/09/03	70427	サノフィバ スツール 第一三共 ワクチン	乾燥ヘモフィルスb型ワクチン(破傷風ト キソイド結合体)	カゼインペプ チドN3	ウシ乳	ニュージー ランド	製造工程	無	無	無			
428	2007/09/03	70428	サノフィバ スツール 第一三共 ワクチン	乾燥ヘモフィルスb型ワクチン(破傷風ト キソイド結合体)	スキムミルク	ウシ乳	米国	製造工程	無	無	無			
429	2007/09/04	70429	あすか製 薬	日局ヒト絨毛性性腺刺激ホルモン	ヒト絨毛性 性腺刺激ホ ルモン	ヒト尿	中国・ブラジ ル	有効成分	有	無	無	鳥インフルエン ザ	WHO/Avian influenza 2007年2 月27日	2007年2月27日、ラオス保健省はH5N1トリインフルエンザ ウイルスの初めてのヒト感染症例を報告した。Vientiane の15歳女性で、2月10日にインフルエンザ様症状を呈し、 15日に入院した。17日にタイの病院に移り、現在、安定し た状態である。タイの国立保健研究所による検体検査 で、H5N1感染陽性と確定された。少女と接触のあった大 人はオセセルタミビルルの予防的服用を行った。今までのとこ ろ全員健康である。
430	2007/09/05	70430	東菱薬品 工業	幼牛血液抽出物	幼牛血液抽 出物	幼牛血液抽 出物	オーストラリ ア、ニュー ジーランド	有効成分	無	無	無			
431	2007/09/05	70431	阪大獣生 物病研究 会	破傷風トキソイド 沈降精製百日せきジフテリア破傷風混 合ワクチン 百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン 沈降ジフテリア破傷風混合トキソイド ジフテリア破傷風混合トキソイド 沈降破傷風トキソイド	ウシの肝臓	ウシの肝臓	日本、オー ストラリア、 ニュージー ランド(現在 日本産は使 用していな い)	製造工程	有	無	無	クロストリジウ ム感染	YOMIURI ONLINE (2007年2月22日22 時41分 読売新聞)	千葉県船橋市立医療センターは22日、同県内の50歳 代の男性が、主に牛の病気の原因とされる「気腫菌」に 感染し、死亡したことを明らかにした。人への感染が報告 されたのは世界初である。気腫菌は傷口などから動物 の体内に入り、筋肉が壊死する「気腫病」を発症させる。 同センターは、「気腫菌」は人にも感染しないというのが これまでの常識だった。詳しい感染経路を調べるのが今 後の課題」としている。